

「『在宅医療』知っていますか？ 家で最期まで療養したい人に。」
みえ生と死を考える市民の会（発足 18 周年）記念講演会

映画 「つ・む・ぐ」 在宅医が
看取りの中で考える

講師 船戸 崇史（ふなと たかし）氏



日時 2016（平成28）年 7月24日（日）
12時30分 受付開始
13時～15時30分 映画と講演

会場 アストホール（アスト津 4階：津駅 隣接）

略歴 1959 年（昭和 34 年）岐阜県生まれ。愛知医科大学医学部卒業後、羽島市民病院等において主に外科の技術を習得。しかし、メスではガンに勝てないと悟り、せめて在宅で最後を看取るお手伝いのできたらと 1994 年（平成 6 年）に岐阜県養老町に「船戸クリニック」を開業。以来、西洋医学に東洋医学、ホリスティック医学を取り入れて診療を行う。特に在宅医療に力を注ぎ、在宅での看取りも増えている。現在クリニックには、リハビリやグループホームなどの介護サービス施設、自然食レストランも併設している。主な著作に、「また逢おう」、「ステップ トゥー ザ ヘブン 天国への階段」いずれも岐阜新聞社。



入場料 前売 一般800円 会員400円
当日 1000円 500円

主催：みえ生と死を考える市民の会

後援： 三重県医師会・三重県保険医協会・公益社団法人三重県看護協会・三重県社会福祉協議会・三重いのちの電話協会・三重県医療ソーシャルワーカー協会・三重大学・三重県立看護大学・四日市看護医療大学・鈴鹿医療科学大学・北勢緩和ケアネットワーク・三重中勢緩和ケア研究会・南勢地域緩和ケアネットワーク・三重聖十字病院・藤田保健衛生大学七栗記念病院・済生会松阪総合病院・松阪市民病院・松阪厚生病院・伊勢赤十字病院・三重テレビ放送・レディオキューブFM三重・毎日新聞・中日新聞・朝日新聞

みえ生と死を考える市民の会問い合わせ先：
〒516-0805
伊勢市御園町高向 927 「縁（えにし）の家」
電話 0596-63-5226
FAX 0596-63-5236
メール: homecare@amigo2.ne.jp

この講演会は、勇美記念財団の「『在宅医療』知っていますか？ 家で最期まで療養したい人に。」企画助成を得て実施しています。

Story
ストーリー



織る Weaving

タイ東北部イサン地方の小さな村で昔ながらの田植えがはじまった。食べるものを自分たちの手で育て、着る物を母が織り上げ、家をみんなで建てて。そんな素朴な暮らしが何代も続いてきた村も電柱が立ち始めた頃から変わり始める。服をつくる文化もこの村から途絶えようとしていた時、伝統文化の復興を支援するボランティアグループが活動を開始する。そんな時、ブリュッセルでオートクチュールを手がけていた一人の日本人がこの地を訪れる。服飾デザイナーさとう うさぶろう。

彼がこの村にやってきたのは、ある声に導かれてだった。やがて彼はタイに移り住み、仲間たちとともに、「いのちの息吹にあふれた」服づくりを始める……。



生きる Living

優秀な外科医として病院でガンなどの患者を診て来た医師 船戸崇史。しかし、なんと切り替えても再発する患者の多いことから、自分のメスではガンに勝てないとさとり、せめて在宅で最後を着取るお手伝いができたらと、病院を去り、西洋医学のみではなく東洋医学や補完代替医療等を取り入れたクリニックを開業する。

イサンで染められた「いのちのやどる」服の愛用者でもある彼は、毎年末期ガンを患う人たちを連れ気功ツアーに出かける。第10回目の行き先は石垣島。参加者たちはそれぞれの思いを胸に南の島へと向かう……。



大地 Earth

農業を営みながら歌手を続ける Yae。彼女は、母 加藤登紀子の影響もあり、若くして大手レコード会社と契約するが、歌うことを通し社会に貢献したいという理由からレコード会社との契約をやめ、独自のライブ活動をはじめ。彼女の父は学生運動指導者で後に有機農業実践家になった藤本敏夫。その父が残した農園「騎川自然王国」には毎年、援農に多くの人を訪れる。ここで彼女は将来夫となる男性と出会う。そして、そのウェディングドレスは、タイで織られた「いのちを感じる」服だった。

彼女は語る。「私たちは、土、水、空気、太陽のめぐみで生かされているんです……」



始 Beginning

うさぶろう、船戸医師、Yae が一堂に会する機会が訪れる。「いのちの息吹にあふれた」服のファッションショーが船戸クリニックで開催されることが決まり、準備のためにボランティアたちの奔走がはじまる。モデルは医師や看護婦、患者、そしてガンで大切な人を亡くした家族。

やがて、ショーの当日がやってくる……。

「監督： 吉岡敏朗」

98分



前売り券の販売方法とご協力をお願い

- ① ワニコ書店（三重大病院前 059-231-3000） 縁（えにし）の家（伊勢市宮町駅前 0596-63-5226）にて、4月1日から販売しています。
- ② FAX申し込み（締め切り7月19日 月曜日） 下の申し込みフォームをご利用ください。確認書をお送ります。当日持参して、チケットとお引き換え下さい。団体はご一緒に受付をお願いします。
- ③ 津アストホールは、津駅東口に隣接した津アストビル4階です。当日は近隣の駐車場が混み合うと予想されますので、お早めにお越しください。公共交通機関が最も便利です。

//////////////////////////////////// 前売り券購入申し込み書 //////////////////////////////////////
 FAX 送信先 0596-63-5236 切り離さずこのまま送信して下さい。確認書を返信します。

お名前（全員の名前をお書きください）	前売り券希望枚数 会員・学生 _____枚 一般 _____枚
ご住所（代表者のみお書きください）	
電話番号（代表者のみお書きください） _____ FAX 番号 _____（FAX なし）	
かならず全項目記入してください ※お送りいただいた個人情報、今回の講演会のみ利用します。	